

オブシディアンカラーの文字盤を備えた 18 CT ARMOR GOLD®のIWC「ポルトギーゼ・ トゥールビヨン・レトログラード・ クロノグラフ」が登場

シャフハウゼン、2025年7月3日。IWCシャフハウゼンは「ポルトギーゼ・トゥールビヨン・レトログラード・クロノグラフ」を発表します。100本限定生産のこのウォッチは、フライング・ミニッツ・トゥールビヨン、レトログラード日付表示、そしてフライバック・クロノグラフという、3つの複雑機構が融合したモデルです。43.5 mmのケースは、従来のゴールド合金よりも格段に高い硬度を誇る18 ct Armor Gold®です。オブシディアンカラーの文字盤は、透明ラッカーを15層に塗り重ねるなど、複雑な製造工程によって作られています。サファイアガラスの裏蓋からは、ゴールド製ローターを備えたIWC自社製ムーブメント、キャリバー89900を眺めることができます。

2024年、IWCシャフハウゼンはポルトギーゼ・コレクションに斬新なシグネチャーカラーを含む新しいデザインコードを導入しました。ホライゾンプール、デューン、オブシディアン、シルバームーンと名付けられたこれらのカラーは、昼と夜の永遠のサイクルと絶え間ない時の流れを反映しています。この度、スイスの高級時計マニュファクチュールであるIWCは、オブシディアンカラーの文字盤を備えた3つの複雑機構を搭載した新モデルを発表いたします。

100本限定生産の「ポルトギーゼ・トゥールビヨン・レトログラード・クロノグラフ」(Ref.IW394009)は、ケース、プッシュボタン、リューズの素材に18 ct Armor Gold®を採用。改良された微細な構造により、この素材は従来のゴールド合金よりも格段に優れた硬度を誇ります。オブシディアンカラーの文字盤は、60もの工程を経て製造される複雑なプロセスを経て生み出されます。透明ラッカーを15層塗り重ねることで、驚くほどの奥行きと、まるで3Dのような立体感が実現されています。文字盤にはゴールドメッキの針とゴールドのアプライド・インデックスが配されます。この時計にはイタリアの高級レザーブランド、サントーニ社製のブラックのアリゲーター・ストラップ(18 ct Armor Gold® フォールディング・クラスプ付き)が組み合わせられます。

最先端のフライング・ミニッツ・トゥールビヨン

トゥールビヨンは、そのデザインの複雑さと見た目の印象的な魅力の両方から、高級時計製造において最も壮麗な複雑機構のひとつとされています。この複雑なメカニズムは、アンクルとガンギ車を小さなケージに収めたもので、これが1分間に1回転します。その連続的な回転により、時計の振動システムに対する重力の影響が軽減され、より正確な歩度をもたらします。6時位置に配されたフライング・ミニッツ・トゥールビヨンは、総重量わずか0.675グラム、56個のパーツで構成されています。トゥールビヨン停止機構が組み込まれているので、完全に機構を停止させ、秒単位の精度で時刻を調整することができます。アンクルとガンギ車はシリコン製で、IWC独自のダイヤモンド・シェル(Diamond Shell®)テクノロジーを応用したコーティングが施されています。これにより摩擦が低減し、ムーブメント内のエネルギーの流れが改善されることにより、68時間という大きなパワーリザーブが可能となります。

リトログレードのレトログラーード日付表示と
フライバック・クロノグラフ

「ポルトギーゼ・トゥールビヨン・レトログラーード・クロノグラフ」はフライング・ミニッツ・トゥールビヨンに加え、文字盤の9時位置にレトログラーード式の日付表示を備えています。小さな針がアーチ型の目盛りで現在の日付を指し示し、月末に達すると、針はスタート位置にジャンプして戻ります。三番目の複雑機構であるフライバック・クロノグラフにより計測された時間と分は、12時位置の積算計に組み合わされて表示されます。フライバック・クロノグラフは、クロノグラフの作動中に非常に素早く計測を再スタートすることができます。クロノグラフ用プッシュボタンを押すと、クロノグラフ針は直ちにゼロにリセットされ、新たな計測を始めます。

「ポルトギーゼ・トゥールビヨン・レトログラーード・クロノグラフ」には、375個もの部品から構成される非常に精巧なIWC自社製自動巻きムーブメント、キャリバー89900が搭載されています。サファイアガラスの裏蓋からは、コート・ド・ジュネーブ装飾とペルラージュ装飾が施されたムーブメントを眺めることができます。自動巻き機構のローターはゴールド製です。

ポルトギーゼ・トゥールビヨン・レトログラード・ クロノグラフ

REF. IW394009

特徴

機械式クロノグラフ・ムーブメント - ダイヤモンド・シェル®テクノロジーが応用されたアンクルおよびガンギ車 - 6時位置にフライング・ミニッツ・トゥールビヨン（停止機構付き） - レトログラード日付表示 - 時、分、秒を表示するストップウォッチ機能 - 12時位置に積算計を備えた時カウンターと分カウンター - フライバック機能 - 18Kゴールド製ローター - 透明なサファイアガラスの裏蓋 - 100本限定生産

ムーブメント

IWC自社製キャリバー	89900
振動数	28,800回／時 (4 Hz)
石数	42
パワーリザーブ	68時間
巻き上げ	自動巻き

時計

素材	18 ct Armor Gold®製ケース、オブシディアンカラーの文字盤、ゴールドメッキの針、ゴールドのアプライド・インデックス、サントーニ社製のブラックのアリゲーター・ストラップ
ガラス	両面反射防止加工を施したアーチ型エッジのサファイアガラス
防水性	3気圧
直径	43.5 mm
厚さ	15.9 mm

IWCシャフハウゼン

IWCシャフハウゼンは、スイス北東部のシャフハウゼンに拠点を置く、スイスの大手高級時計メーカーです。ポルトギーゼやパイロット・ウォッチなどのコレクションを擁するこのブランドは、エレガントな時計からスポーツ時計まで、あらゆる種類の時計を扱っています。1868年、米国の時計技師でエンジニアでもあったフロレンタイン・アリオスト・ジョーンズが設立したIWCは、人間ならではの職人技と創造性、その最良の部分と最先端の技術および工程とを組み合わせ、時計製造に対する独自のエンジニアリングで知られています。

150年以上にわたる歴史の中で、IWCは精巧かつ丈夫で使い勝手のよいプロ仕様の計器時計や、複雑機構（とりわけクロノグラフとカレンダー機能）を組み込んだ時計をつくり、高い名声を得てきました。チタンやセラミックの採用の先駆者であるIWCは、現在、カラーセラミック、セラタニウム®、チタンアルミナイドなどの先進的な素材を用いた、高度なエンジニアリングと専門知識を駆使したケースも製造も行っています。

持続可能な高級時計の第一人者であるIWCは、責任をもって素材を調達し、環境への影響を最小限に抑えるための努力を惜しみません。透明性、循環、責任という3つの柱に沿って、このブランドは何世代にもわたって長持ちする時計をつくり、責任をもって製品を製造、流通、修理するためのあらゆる要素を継続的に改善しています。さらに、IWCは子供たちと青少年への支援に向けて世界的に活動している組織とも提携しています。

ダウンロード

「ポルトギーゼ・トゥールビヨン・レトログラード・クロノグラフ」の画像は、press.iwc.comから無料でダウンロードいただけます。

お問い合わせ

IWCシャフハウゼン

広報部門

Email press-iwc@iwc.com

Website press.iwc.com

インターネットおよびソーシャルメディア

Website iwc.com/ja

Facebook facebook.com/IWCWatches

YouTube youtube.com/iwcwatches

LinkedIn linkedin.com/company/iwc-schaffhausen

Instagram instagram.com/iwcwatches_jp

Pinterest pinterest.com/iwcwatches

#IWCwatches